
一般社団法人北海道農業法人協会
第28回会員総会資料

令和5年2月28日（火）
ANAクラウンプラザホテル札幌

一般社団法人北海道農業法人協会 第28回会員総会 議案第1号
令和4年度事業報告及び収支決算の承認について

別紙、令和4年度事業報告及び収支決算について承認を求める。

以上提出する。

令和5年 2月28日

一般社団法人北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

令和4年度事業報告

農業をめぐる情勢

昨年の北海道農業は、米の作況は106となったものの、全体的に見ると明るい話題には程遠い年となりました。新型コロナウイルス感染症については、一旦落ち着いてはまた流行り、現在は第8波が来ており未だ警戒が必要な状況が継続しております。

コロナ禍の影響は、農業分野にもさまざまな影響を及ぼし続けています。販売面では、行動制限は緩和されたものの、外食産業においては以前ほどの活気がなく、インバウンドが多少戻りつつあるものの大きな需要の回復までは見込めない状況です。そして生産の面では飼料や肥料など、基本的にすべてのものの価格上昇が起こっているために、各生産者の経営の圧迫に繋がっています。

水田に関しては水田活用交付金に関してはある程度詳細な基準が示されました。そこに対して生産者がどのような形が一番意に近い形で補助を受けられるかが焦点になります。酪農に関しては加工乳の単価が上がるとされたものの、同時に安定対策の抛出金も値上がりし、厳しい状況が続くと考えられます。他府県とは違った北海道の農業に及ぼす影響がより大きな問題が顕在化してきている中、今後協会としてもこれらの情報を共有し、課題解決のために全力で取り組むことが求められています。

活動フラッシュ！

■第27回定期総会&農業法人経営セミナー2022

令和4年2月28日（月）、ニューオータニイン札幌にて、第27回一般社団法人北海道農業法人協会会員総会を開催いたしました。

会員総会では、令和3年度事業報告として一年間の活動報告を行った後、コロナ禍の中でも対策をしながら少しでも多くの活動をしていく旨の説明が南会長よりなされ、すべての議案が承認されました。

農業法人経営セミナー2022は総会とは開催日を別にし、令和4年3月21日（月）に改めて開催となりました。参議院議員の鈴木宗男先生をお迎えして、北海道の農業情勢についてのお話をいただきました。今現在は決して状況は明るくないものの、今後次世代に引き継げるような明るい産業にさせていただくことをお約束いただきました。



■連携活動 公益社団法人日本農業法人協会

コロナ禍においてオンラインの活動が続いておりましたが、今年になりリアルでのセミナーやイベントが復活しました。6月16～17日の夏季総会・セミナーをはじめ、7月20～21日の第9回次世代農業サミット、北海道東北ブロックWEEK2022は7月12～13日に山形にて開催されました。WEEKではイベントの最後に次の年の開催地が発表されますが、2023年は北海道に決定ということで、会長が決意表明を行いました。

■部会活動

水田部会は例年よりも多くの意見交換会を行いました。農林水産省北海道農政事務所、北海道農政部、ホクレン農業協同組合連合会、北海道農産物集荷協同組合にご参集いただいたり、時には生産者のみの参加に限定したりして活発に意見交換をいたしました。主に水田活用交付金についての話が多く、部会での話し合いを集約し、11月には農林水産省にて意見書を提出して意見交換を行いました。

酪農部会も例年通り複数回、ホクレンだけでなく農政事務所やJA北海道中央会にもご参集いただき意見交換会を開催いたしました。酪農が今大変厳しい情勢であることを、他の業種の生産者や異業種の会員には情報が十分に共有できていない反省もあり、今後その部分をしっかり行う必要を感じました。道内だけでなく日本全国の状況と比較しながら、北海道酪農が良くなるような意見や要望を中央にあげる活動も引き続き実施していきたいと考えます。

■セミナー事業の取組み

コロナ禍が続く中、対策を万全にリアルとオンライン両方でのセミナー活動を例年の倍近くのペースで開催しました。改めてオンラインの便利さと、リアルで会うことの大切さ、その場所を提供することの重要性を考えさせられる年となりました。内容は部会の活動を含めて20回、オンライン12回、プラスでサミットを行いました。

北海道次世代農業サミットも例年通りに開催いたしました。令和4年12月6日（火）、長崎県の株式会社アグリコーポレーション代表取締役、佐藤義貴氏を講師にお招きし、ニューオータニイン札幌にて「家業から職業へ―農業を選ばれるシゴトに―」をテーマに開催しました。全道各地から農業者や関係機関から100名近くの方にご参加いただき、新規就農からの難しさと挑戦、事業の上げ方などの、農業者だけでなくその他の企業においても参考になる経営についてお話いただきました。サミット後半では、株式会社マドリンの角倉円佳さん、株式会社風のがっこうの平賀農さんも交えたパネルディスカッションを聞いた後、農業者が班に分かれてグループディスカッションを行い、最後にグループより代表を一人ずつ出して発表いただきました。それぞれ活発な意見を発表し、会場は終始熱気にあふれておりました。今年は開催の募集が始まった途端に感染者が激増し、控えめでの開催となりましたが、来年は会場に入りきれない程の盛会を目指して準備して参ります。



セミナー			
1	1月11日	【水田】水田活用交付金についての意見交換会	北海道農政事務所 山田所長
2	1月24～26日	HACCPセミナー	(株)SucSeed
3	2月7日	女性リーダーの話を聴く会	いただきますカンパニー 井田氏
4	3月1日	【水田】水田活用交付金についての意見交換会	農林水産省 水田対策木村室長
5	3月4日	【地方】水田活用交付金についての意見交換会	上川農業法人ネットワーク主催
6	3月7日	【酪農】総会・ホクレンとの意見交換会	ホクレン
7	3月20日	農業法人経営セミナー2022	鈴木宗男参議院議員
8	3月30日	【地方】ファームサイド佐川氏講演	同友会とかち支部農経部会主催
9	3月29日	【水田】総会・意見交換会	農林水産省 水田対策木村室長
10	6月6日	事業承継セミナー	後継者の学校 大川原氏
11	6月20日	食品表示セミナー	(株)SucSeed
12	6月21～23日	HACCPセミナー	(株)SucSeed
13	6月8日	【酪農】酪農に関する意見交換会	ホクレン・中央会
14	7月19日	日本の農業・酪農・畜産飼料動向について	三井物産 瀧本氏
15	7月7日	【水田】提言向け意見交換会	会員限定
16	8月23日	【水田】部会意見交換会	ホクレン・農政事務所・道・北集
17	11月17～18日	財務経理集中講座	アンビシャスパートナーズ森下氏
18	11月7日	【酪農】部会意見交換会	ホクレン・農政事務所・中央会
19	12月20日	経営向上セミナー	小島会計 小島代表
20	12月20日	【水田】部会意見交換会	農政事務所・北海道
	12月6日	第4回北海道次世代農業サミット	(株)アグリコーポレーション佐藤氏
オンライン交流会			
①	1月	豊作を願う 編	
②	2月	フリーランスと農業 編	フリーランス農家 小葉松氏
③	3月	理事と意見交換 編	
④	4月	農業と眼鏡 編	メガネのプリンス 加藤専務
⑤	5月	農業の省力化 編	株式会社 コハタ
⑥	6月	農家と天気 編	気象予報士 森山氏
⑦	7月	農家と趣味 編	
⑧	8月	農業と失敗談 編	
⑨	9月	農家とおやつ 編	
⑩	10月	農業と研究 編	北見農業試験場 柳田氏
⑪	11月	農業と音楽 編	
⑫	12月	農業とゆく年くる年 編	

会務・活動報告

1 会員 (令和4年12月31日現在)

(1) 正会員 : 287 法人 <令和4年度入会会員>6 会員 <令和4年度退会会員>7 会員

(2) 賛助会員 : 3 法人

一般社団法人北海道農業会議 公益財団法人北海道農業公社 一般財団法人 HAL 財団

(3) 北海道農業サポータークラブ会員 : 70 社

- J A三井リース 株式会社
- 株式会社 北海道銀行
- 株式会社 北洋銀行
- 株式会社 アグリドッグ
- 株式会社 ノマド
- ピーエス 株式会社
- 株式会社 北海道協同組合通信社
- 明治飼糧 株式会社 道東支店
- 株式会社 北海道アルバイト情報社
- 株式会社 サン格林太陽園
- 株式会社 丹波屋
- シンジェンタジャパン 株式会社
- 株式会社 ノザワ フラノ事業所
- 日本曹達 株式会社
- 税理士法人 池脇会計事務所
- 北海道日紅 株式会社
- ファームエイジ 株式会社
- 松田孝志税理士事務所
- 菱中産業 株式会社
- 株式会社 G B産業化設計
- オルテック・ジャパン 合同会社
- ホシザキ北海道 株式会社
- 清和肥料工業 株式会社
- 株式会社 日の丸産業社
- 税理士法人アンビシャス・パートナーズ
- 一般社団法人 農山漁村文化協会北海道支部
- 株式会社 浜口微生物研究所
- 株式会社 カナテック
- 北海道信用農業協同組合連合会
- 農林中央金庫 札幌支店
- 越浦パイプ 株式会社
- 株式会社 コハタ
- クミアイ化学工業 株式会社
- 日本農薬 株式会社
- 東北容器工業 株式会社
- 医療法人 共生会 川湯の森病院
- ロイヤルインダストリーズ 株式会社
- 三井住友ファイナンス&リース 株式会社
- 共栄火災海上保険 株式会社
- 株式会社 ノースブランズ
- 税理士法人 薄井会計
- 株式会社 マイナビ
- 日産化学 株式会社
- 損害保険ジャパン 株式会社
- 税理士法人 小島会計
- 株式会社 安藤通商
- アンビシャス総合法律事務所
- 株式会社 ワイザー総研
- 一般財団法人 あんしん財団
- SucSeed 株式会社
- 株式会社 大学農園
- 日建リース工業株式会社東京支店
- 石屋製菓 株式会社
- 第一生命保険株式会社(斎藤)
- 第一生命保険株式会社 札幌総合支社
- 株式会社 トーモク
- ホクレン農業協同組合連合会
- 第一生命保険株式会社(岡崎)
- 株式会社 愛農
- 株式会社 GROF
- 甘彩六花 株式会社
- アイケイ工事 株式会社
- ミライフ北海道 株式会社
- 王子コンテナ 株式会社
- ユアサ商事 株式会社
- 株式会社 須田製版
- 株式会社 AGRI SMILE
- 東京海上日動火災保険 株式会社
- 株式会社 旭創
- BASF ジャパン 株式会社

2 会議の開催

(1) 総会及び法人経営セミナー

1) 第27回会員総会

- 開催日：令和4年2月28日（月）
- 場所：ニューオータニイン札幌
- 出席者：〔正会員〕288名中17名出席 委任状議決権行使届出書131通
- 協議事項：
 - ①令和3年度事業報告及び収支決算の承認について
 - ②令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）の設定について
 - ③令和4年度会費の賦課及び徴収方法について
 - ④理事・監事の選任について

2) 農業法人経営セミナー2022（講師都合により別日程で開催）

- 開催日：令和4年3月21日（月）
- 場所：ニューオータニイン札幌／ZOOM
- 講演：「これからの北海道農業～魅力と課題～」参議院議員 鈴木宗男氏
- 参加者：現地30名／オンライン約40アカウント

(2) 会長・副会長・事務局会議

1) 第1回

- 開催日：令和4年1月18日（火）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議事項：次年度予算・理事会準備

2) 第2回

- 開催日：令和4年3月1日（火）
- 場所：京王プレリアホテル札幌（札幌市中央区北8条西4丁目）／ZOOM
- 主な協議内容：総会明け新体制について

3) 第3回

- 開催日：令和4年4月12日（火）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）
- 主な協議内容：事業計画・挨拶回り

4) 第4回

- 開催日：令和4年6月1日（水）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）
- 主な協議内容：理事会準備・下半期事業について

5) 第5回

- 開催日：令和4年9月6日（火）
- 場所：京王プレリアホテル札幌（札幌市中央区北8条西4丁目）
- 主な協議内容：理事会準備・各担当委員活動

6) 第6回

- 開催日：令和4年11月8日（火）
- 場所：かでの2.7 910会議室（札幌市中央区北2条西7丁目4）
- 主な協議内容：今後の体制について

7) 第7回

- 開催日：令和4年12月9日（金）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議内容：理事会準備・期末に向けて

8) 第8回

- 開催日：令和4年12月27日（火）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議内容：今後の体制・期末に向けて

(3) 理事会

1) 第1回（第13期理事）

- 開催日：令和4年1月26日（水）
- 場所：37山京ビル（札幌市中央区北7条西2丁目）／ZOOM
- 主な協議事項：第27回総会・セミナーについて

1) 第1回（これ以降第14期理事）

- 開催日：令和4年2月28日（月）
- 場所：ニューオータニイン札幌（札幌市中央区北2条西1丁目）
- 主な協議事項：理事・監事の選任について

2) 第2回

- 開催日：令和4年3月22日（火）
- 場所：ネストホテル札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）
- 主な協議事項：各担当役員・今期事業について

3) 第3回

- 開催日：令和4年6月7日（火）
- 場所：ネストホテル札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）
- 主な協議事項：各担当役員会・収益事業・下半期事業について

4) 第4回

- 開催日：令和4年9月6日（火）
- 場所：京王プレリアホテル札幌（札幌市中央区北8条西4丁目）／ZOOM
- 主な協議事項：部会活動・セミナー・次世代サミット、サポーター交流

5) 第5回

- 開催日：令和4年12月13日（火）
- 場所：ネストホテル札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）
- 主な協議事項：今期活動報告・来期について

(4) 担当役員会

- 1) 次世代・セミナー・オンライン委員会
 - i) ○開催日：令和4年4月27日（水）
○場所：オンライン（ZOOM）
 - ii) ○開催日：令和4年6月7日（火）
○場所：ネストホテル札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）
- 2) 総会担当役員会
 - i) ○開催日：令和4年9月21日（水）
○場所：オンライン（ZOOM）
 - ii) ○開催日：令和4年12月7日（水）
○場所：オンライン（ZOOM）
- 3) 役員選考委員会
○開催日：令和4年2月27日（日）
○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）
- 4) 女性活動推進委員会
○開催日：令和4年11月14日（月）
○場所：オンライン（ZOOM）
※各担当委員会は上記と別に各理事会前に付属で必ず開催

3 セミナー、研究会、地域ネットワーク等連携活動

(1) のぶし経営塾等

- 1) 第1回のぶし経営塾「水田活用交付金に関する意見交換会」
○開催日：令和4年1月11日（火）
○場所：自治労会館 中会議室
○参加者：27名
- 2) 第2回のぶし経営塾「HACCPセミナー」【共催】
○開催日：令和4年1月26日（水）～28日（金）
○場所：かでの2・7 730会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
○共催：株式会社 SucSeed
- 3) 第3回のぶし経営塾「女性リーダーの話を聴く会」
○開催日：令和4年2月7日（月）
○場所：オンライン（ZOOM）
○共催：一般財団法人 北海道農業企業化研究所
- 4) 第4回のぶし経営塾「水田活用交付金に関する意見交換会」
○開催日：令和4年3月1日（火）
○場所：京王プレリアホテル札幌／オンライン（ZOOM）
- 5) 第5回のぶし経営塾「水田活用交付金に関する意見交換会」【後援】
○開催日：令和4年3月4日（金）
○場所：旭川トーヨーホテル（旭川市7条通7丁目）（旭川市）
○主催：上川管内農業法人ネットワーク

- 6) 第6回のぶし経営塾「ホクレンとの意見交換会」
○開催日：令和4年3月7日（月）
○場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北1条西6丁目）
○参加者：15名
- 7) 第7回のぶし経営塾「農業法人経営セミナー2022」
○開催日：令和4年3月21日（月）
○場所：ニューオータニイン札幌／オンライン（ZOOM）
○参加者：現地30名／オンライン約40アカウント
- 8) 第8回のぶし経営塾「農経部会例会 佐川氏講演」【共催】
○開催日：令和4年3月30日（水）
○場所：中小企業家同友会とかち支部（帯広市東2南5）
○主催：中小企業家同友会とかち支部農経部会
- 9) 第9回のぶし経営塾「水田部会意見交換会」
○開催日：令和4年3月29日（火）
○場所：TKP ビジネスセンター札幌駅前（札幌市中央区北4条西6丁目）／オンライン
- 10) 第10回のぶし経営塾「事業承継セミナー」
○開催日：令和4年6月6日（月）
○場所：農林中央金庫会議室（札幌市中央区大通西3丁目）／オンライン（ZOOM）
○後援：農林中央金庫
○参加者：15名
- 11) 第11回のぶし経営塾「食品表示セミナー」【共催】
○開催日：令和4年6月20日（月）
○場所：かでの2・7 730会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
○共催：株式会社 SucSeed
- 12) 第12回のぶし経営塾「HACCPセミナー」【共催】
○開催日：令和4年6月21日（火）～23日（木）
○場所：かでの2・7 730会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
○共催：株式会社 SucSeed
- 13) 第13回のぶし経営塾「酪農部会意見交換会」
○開催日：令和4年6月8日（水）
○場所：ネストホテル札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）
○参加者：24名
- 14) 第14回のぶし経営塾「日本の農業・酪農・畜産飼料動向について」
○開催日：令和4年7月19日（火）
○場所：ネストホテル札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）／オンライン（ZOOM）
○参加者：現地20名／約30アカウント
- 15) 第15回のぶし経営塾「水田部会会員限定意見交換会」
○開催日：令和4年7月7日（木）
○場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北1条西6丁目）
○参加者：18名

16) 第16回のぶし経営塾「水田部会意見交換会」

- 開催日：令和4年8月23日（火）
- 場所：札幌駅前ビジネススペース2A（札幌市中央区北5条西6丁目）
- 参加者：19名

17) 第17回のぶし経営塾「財務経理集中講座」

- 開催日：令和4年11月17日（木）・18日（金）
- 場所：札幌駅前ビジネススペース2H（札幌市中央区北5条西6丁目）
- 参加者：15名
- 共催：一般財団法人 HAL 財団

18) 第18回のぶし経営塾「酪農部会意見交換会」

- 開催日：令和4年11月7日（月）
- 場所：ネストホテル札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）
- 参加者：23名

19) 第19回のぶし経営塾「経営向上セミナー」

- 開催日：令和4年12月20日（火）
- 場所：札幌駅前ビジネススペース2A（札幌市中央区北5条西6丁目）／ZOOM
- 参加者：21名

20) 第20回のぶし経営塾「水田部会意見交換会」

- 開催日：令和4年12月20日（火）
- 場所：札幌駅前ビジネススペース2A（札幌市中央区北5条西6丁目）
- 参加者：19名

21) 第4回北海道次世代農業サミット

- 開催日：令和4年12月6日（火）
- 場所：ニューオータニイン札幌（札幌市中央区北2条西1丁目）
- 参加者：約100名
- 共催：一般財団法人 HAL 財団

(2) 地域団体・ネットワーク活動

1) 上川管内農業法人ネットワーク「特別研修会」

- 開催日：令和4年3月4日（金）
- 場所：旭川トーヨーホテル（旭川市7条通7丁目）
- 講師：農林水産省農産局企画課水田農業対策室長 木村 崇之 氏
- 講演：「令和4年度農林水産省事業について（仮）」

2) 上川管内農業法人ネットワーク「現地研修会」

- 開催日：令和4年8月31日（水）
- 場所：株式会社 VIVAFARM・株式会社人情ファーム

3) 中小企業家同友会とかち支部農経部会例会

- 開催日：令和4年3月30日（水）
- 場所：中小企業家同友会とかち支部（帯広市東2南5）
- 講師：ファームサイド㈱佐川友彦氏
- 講演：畑に出ない農家として積み重ねた農家の経営改善

4) 釧路農業法人会「女性のつどい」

- 開催日：令和4年7月25日（月）
- 場所：夢工房（鶴居村幌呂）
- 講演：「酪農クイズ -知っておきたい知識-」

4 交流活動

(1) 国内外交流研修会

1) 道内交流研修会：『中標津・別海』

- 開催日：令和4年8月20日（土）・21日（日）
- 場所：(有)竹下牧場・(有)希望農場・(有)ジェイファームシマザキ
- 参加者：25名

2) 国内交流研修会：『沖縄』

- 開催日：令和4年11月27日（日）～30日（水）
- 場所：美らイチゴ・うまんちゅ市場・海ん道・トリム
EF ポリマー（沖縄科学技術大学院大学）・もとぶ牧場・神村酒造
- 参加者：25名

3) 国外交流研修会：未開催

5 専門活動

(1) 酪農部会

1) ホクレン・JA 北海道中央会に対する要望書提出

- 開催日：令和4年6月2日（木）
- 場所：ホクレンビル・JA 北農ビル（札幌市中央区北4条西1丁目）
※十勝酪農法人会と共同提出

2) 酪農危機突破総決起集会 in とかち【後援】

- 開催日：令和4年8月12日（金）
- 場所：とかちプラザ（帯広市西4条南13丁目）

(2) 水田部会

1) 第1回 農水要望書提出の向けての話し合い

- 開催日：令和4年6月23日（木）
- 場所：東カンビル 貸会議室（札幌市中央区北7条西4丁目）

2) 第2回 農水要望書提出の向けての話し合い

- 開催日：令和4年8月4日（木）
- 場所：札幌駅前ビジネススペース2F（札幌市中央区北5条西6丁目）

3) 第3回 農水要望書提出の向けての話し合い

- 開催日：令和4年11月9日（水）
- 場所：札幌エルプラザ 中会議室（札幌市中央区北8条西3丁目）

4) 農水との意見交換会

- 開催日：令和4年11月17日（木）
- 場所：農林水産省（東京都千代田区霞が関1丁目2-1）
※意見交換会はこのぶし経営塾の欄を参照

6 人材確保活動

(1) インドネシア農業系大学インターンシップ

- i) 耕種農家：6社20名受入
- 畜産農家：6社19名受入

7 連携推進活動

(1) 公益社団法人日本農業法人協会

1) 総会・セミナー

i) 春季セミナー

- 開催日：令和4年3月10日（木）
- 場所：オンライン
- 講演：日本農業の展開と農業技術開発

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構理事 梅本雅 氏

ii) 第44回総会・夏季セミナー（設立20周年記念表彰）

- 開催日：令和4年6月16日（木）17日（金）
- 場所：東京プリンスホテル（東京都港区芝公園3丁目3-1）
A P 浜松町（東京都港区芝公園2丁目4-1 B1F 芝パークビル B館）
- 講演：日本農食料安全保障を農業の現場から考える（パネリスト：森山 衆議院議員
国際農業エコノミスト 木村伸吾 氏、香山勇一 会長、齋藤一志 副会長）
分科会「政策」「人材」「スマート農業」

2) 次世代農業サミット

i) 第9回

- 開催日：令和4年7月20日（水）21日（木）
- 場所：品川フロントビル：東京都港区港南二丁目3-13 地下1階会議室
- 講演：「有機農業」持続可能な農業への挑戦 アジア農業(株)井村辰二郎氏
「技術導入」新しい農業への挑戦 流通経済研究所 折笠俊輔氏

3) 都道府県会長会議および担当者会議

ii) 第25回都道府県会長会議

- 開催日：令和4年2月8日（火）
- 場所：ZOOM

i) 都道府県農業法人組織事務局担当者会議

- 開催日：令和4年4月22日（金）
- 場所：ZOOM

ii) 第24回都道府県会長会議

- 開催日：令和4年5月26日（木）
- 場所：A P 浜松町（東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビル B館）／ZOOM

4) 北海道東北ブロック連携

i) 北海道東北ブロック会議

- 開催日：令和4年1月27日（木）
- 場所：オンライン

ii) 北海道東北農業法人 WEEK2022in やまがた

- 開催日：令和4年7月12日（火）13日（水）
- 場所：天童ホテル（山形県天童市鎌田本町2-1-3）・アイオイ・王将果樹園
- テーマ：コロナ禍の先へ繋ぐ、変化に適応した新時代の農業経営の実践を目指して
- 講演：「アフターコロナを生き抜く発想法 農業だけに学ばな。異業種に学べ。」
HIKIDUS 代表 中小企業診断士 尾上雄亮 氏
- 視察：株式会社アイオイ・株式会社やまがたさくらんぼファーム

iii) 北海道東北ブロック水田意見交換会

- 開催日：令和4年8月10日（水）
- 場所：ホテル白萩（宮城県仙台市青葉区錦町2-2-19）

(2) 行政機関・その他

1) 北海道農業・農村振興審議会

i) 第3回（令和3年度）

- 開催日：令和4年2月16日（水）
- 場所：ニューオータニイン札幌（札幌市北区北2条西1丁目）
第1回（令和4年度）

○開催日：令和4年8月30日（火）

- 場所：ホテルモントレエーデルホフ札幌（札幌市中央区北2条西1丁目）

2) 農業経営サポート事業

i) 事業推進連絡会議

- 開催日：令和4年3月23日（水）
- 場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

ii) 農業経営相談所戦略会議

令和3年度第13回

- 開催日：令和4年2月24日（木）

- 場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

令和3年度第14回

- 開催日：令和4年3月9日（水）

- 場所：オンライン

令和4年度第1回

- 開催日：令和4年4月27日（水）

- 場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

令和4年度第2回

- 開催日：令和4年5月25日（水）

- 場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

令和4年度第3回

- 開催日：令和4年7月27日（水）

- 場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

令和4年度第4回

○開催日：令和4年8月24日（水）

○場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

令和4年度第5回

○開催日：令和4年9月28日（水）

○場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

令和4年度第6回

○開催日：令和4年10月26日（水）

○場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

令和4年度第7回

○開催日：令和4年11月24日（木）

○場所：札幌駅前ビジネススペース（札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル）

(3) 事業協賛

1) 創地農業21（ファームエイジ）

第43回グラスファーマーミングスクール

『放牧とグラスフェッドで持続可能な牧場をつくる』

○開催日：令和4年9月6日（火）～8日（木）

○場所：平石牧場・石田牧場

第44回グラスファーマーミングスクール

『人材育成とマネージメント』

○開催日：令和4年11月8日（火）

○場所：中野牧場

(4) 事業後援、協力

1) 協力 『学内仕事説明会』

○開催日：令和4年6月3日（金）

○場所：北海道立農業大学校（北海道中川郡本別町西仙美里25-1）

○主催：北海道農業専門学校

2) 協力 『農業のお仕事相談会』

○開催日：令和4年6月25日（土）

○場所：北海道農業専門学校（札幌市豊平区月寒東3条11丁目3）

○主催：北海道農業専門学校

3) 後援 『JAグループ北海道 農業経営フォーラム 女性農業者の活躍』

○開催日：令和4年11月16日（水）

○主催：北海道信用農業協同組合連合会

○場所：共済ホール（札幌市中央区北4条西1丁目）

令和4年収支決算

自 令和 4年 1月 1日

至 令和 4年12月31日

貸借対照表

令和4年12月31日 現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	12,964,822	11,812,633	1,152,189
未収金	1,070,000	1,720,000	△ 650,000
前払費用	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	14,034,822	13,532,633	502,189
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	14,034,822	13,532,633	502,189
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
未払費用	0	0	0
前受金	160,000	30,000	130,000
預り金	0	90,000	△ 90,000
仮受金	100,000	0	100,000
リース債務	0	0	0
賞与引当金	0	0	0
流動負債合計	260,000	120,000	140,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	260,000	120,000	140,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	
2. 一般正味財産	13,774,882	13,412,633	830,257
正味財産合計	13,774,882	13,412,633	830,257
負債及び正味財産合計	14,034,882	13,532,633	970,257

※未収金は未納会員、または納入せず退会した会員の会費です

正味財産増減計算書

令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

(単位：円)


科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	8,710,000	8,920,000	△ 210,000
賛助会員受取会費	300,000	300,000	0
HSC会員受取会費	3,400,000	3,450,000	△ 50,000
補助金収入			
民間助成金収益	2,906,345	1,083,315	1,823,030
雑収益			
雑収益	111	74	37
セミナー事業収益	1,218,324	445,000	773,324
広告収益	0	0	0
経常収益計	16,534,780	14,198,389	2,336,391
(2) 経常費用			
管理費			
役員報酬	0	420,000	△ 420,000
給料手当	7,123,679	5,612,042	1,511,637
法定福利費	543,275	236,651	306,624
旅費交通費	582,405	176,700	405,705
通信運搬費	527,339	1,204,642	△ 677,303
消耗印刷備品費	122,534	412,112	△ 289,578
賃借料	132,000	121,000	11,000
租税公課	81,200	81,200	0
会議費	2,000,499	1,340,079	660,420
雑費	158,043	118,247	39,796
委託費	617,870	707,455	△ 89,585
管理費計	11,888,844	10,430,128	1,458,716
事業費			
支払助成金	270,000	110,000	160,000
オンライン推進活動費	555,610	31,566	524,044
酪農部会活動費	275,700	82,940	192,760
水田部会活動費	424,529	26,420	398,109
情報活動費	60,684	310,200	△ 249,516
連携推進費	194,646	1,000	193,646
セミナー活動費	2,502,518	2,375,878	126,640
事業費計	4,283,687	2,938,004	1,345,683
経常費用計	16,172,531	13,368,132	2,804,399
評価損益等調整前当期経常増減額	362,249	830,257	△ 468,008
当期経常増減額	362,249	830,257	△ 468,008
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	362,249	830,257	△ 468,008
当期一般正味財産増減額	362,249	830,257	△ 468,008
一般正味財産期首残高	13,412,633	12,582,376	830,257
一般正味財産期末残高	13,774,882	13,412,633	362,249
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	13,774,882	13,412,633	362,249

監査報告

令和4年度北海道農業法人協会の会計収支について、その内容を監査した結果、その用途、帳簿、証拠書類等、適正であると認める。

令和 5年 1月27日

監事

農事組合法人 シレットコイオン生産組合
弦間 秀子 

監事

斎藤ファーム
斎藤 雅 純 

一般社団法人北海道農業法人協会 第28回会員総会 議案第2号
令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）の設定について

別紙、令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について決定を求める。

以上提出する。

令和5年 2月28日

一般社団法人北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

令和5年度事業計画（案）

1 新年度事業の基本方針

本道農業を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の景気後退の影響による消費低迷、資源価格の高止まりにより過去に例をみないほどの厳しい経営環境にさらされています。特に長引くロシアのウクライナ侵攻は肥料、飼料の価格を暴騰させ生産現場の不安は高まる一方であり農業経営に大きな打撃を与えています。また温暖化により頻発する自然災害、鳥獣被害、担い手の減少、人材不足など難しい局面に直面しております。このような事からも経営課題は山積しており課題解決への取り組みが待ったなしの状態であるといえます。

当協会は意欲ある農業者の集まりとしてこれまでも様々な創意工夫をした活動を展開してきましたが、この難関を乗り越えるためにはより実効性のある活動の展開が求められます。活発な専門部会活動を通じての政策提言・意見や要望、経営マインドを高める研修、視察等を行うとともに、各関係機関との情報交換や連携を図り公益的な役割も果たす組織活動を展開し以下に掲げる6点を具体的な活動計画に定めて取り組みます。

(1) 経営の強化に資する研修機会の提供と経営サポート

個人・法人や地域が抱える組織・人材・資金・コンプライアンスなど、日々直面する経営課題に対し、将来的な経営方針を決定する上で必要な経営環境に対する情報提供及び、担い手の育成や新たなビジネス機会に関する知識習得など、会員の経営改善、意欲向上に繋がる効果的な研修機会を提供する。また、北海道農業経営相談所とも連携し会員の経営サポートを図る。

(2) 人材の発掘・育成

関係機関と連携しながら、これからの農業に不可欠なスキルを有する人材の発掘やマッチング機能の強化を図る。また、就農者の決断の後押しに求められる雇用環境の整備への気運を高めるとともに、引き続き各種支援施策の活用を図り、着実な雇用の促進を図る。さらに、担い手や社員にも教育・研修の場を提供し、モチベーションの向上により経営発展に寄与できるようにしていく。

(3) 会員ニーズに対応した情報の提供、共有、政策発信

農業や地域の創生に向けた地域ネットワークやそれに準ずる団体の活動を支援し、役員が中心となって各地域、業種に応じた会員法人の運営実務の実態を把握する。個々の関心や進度に応じて無理なく参加できる段階的な参加ステージを考慮し、オンラインも活用したりリモート研修の実施、関係機関やサポータークラブ会員などと連携し円滑で開かれた活動環境を実現する。さらに、消費者や関係機関との信頼関係向上を図り、必要な政策提言を協議し、要求実現を目指す。

(4) 女性の社会参画で地方創生

女性農業者が、農村・農業・食を守り地域住民や消費者とのつながりを豊かに育み、生産する生活者として果たしている役割を正当に評価し、女性の発想、視点を地域の核となるべき会員の経営や地域運営に反映させ、農業に新しい風を吹き込むために女性の活動の場を整える。

(5) 全国レベルでの交流と連携

会員各員の今後の事業展開の糧となるべく、全国各地の多様な経営体との交流を推進する。

(6) 組織づくりと会員拡大

道内の農業者の中には協会の存在や取組を知らない人も多く、道庁、農業協同組合組織、各地域の行政機関や組織、サポーター企業会員と連携し積極的なPRに努める。各地域の任意法人組織については、農業や地域の創生に向けた地域ネットワークの活動として支援をすると共に当会の地域支部としての役割を整理する。これにより会員新規入会を促進し組織を拡充する。

2 事業計画

(1) 会議の実施

1) 会員総会ならびに農業法人経営セミナー2023の実施

総会とともに年に一度、全道から会員が一堂に会するこの機会を生かし、学識者、企業経営者等から今後の農業経営に求められる経営手法に関する研鑽を図る。

2) 理事会ならびに担当活動の実施

理事会等での決定事項や外部からの要請事項への対処のほか、会員が求める情報にきめ細かな対応を図るため、理事及び会員有志の希望による「担当制」による運営を行う。

イ) 会長・副会長会議の開催	随時
ロ) 理事会の開催	年3回以上
ハ) 担当役員会の開催	随時
ニ) 監事会の開催	年1回

(2) 部会の活動

1) それぞれが抱える特徴的な業種別の課題を共有化し解決を図るため、部会の活動を実施する。

(3) セミナー&イベント活動

1) のぶし経営塾の展開

農業政策に対する情報や経営の土台部分に相当する問題（財務、人事労務、法務等）、また、6次産業化を含む技術、マーケティング、組織管理、リスク管理、経営継承、地域問題に加え、将来的な北海道農業を取り巻くエネルギー資源に対する課題、輸出を含む海外展開など、会員が抱えるあらゆる問題や北海道農業の展望に対して課題を共有し、解決のヒントを探る研修会や会員が運営する農場での現地視察等を実施する。

2) 北海道次世代農業サミット

若手経営者や次世代の担い手候補が情報交換し、切磋琢磨し合えるイベントを開催する。また、イベントを通じ、若い世代の会員の協会活動参加を促すと同時に、異業種会員や関係機関にとっての交流機会と勉強の場を提供する。

3) 北海道・東北農業法人WEEKの開催

今年度は北海道並びに東北6県の法人協会により開催している『北海道・東北農業法人WEEK』の北海道開催年に当たり、普段交流の少ない東北地域や道内生産者との交流が持てる場とする。

4) 地域の法人ネットワークへの協力

内外のネットワークを活用し、会員の派遣による地域法人交流等への支援、サポーター企業との交流促進、その他、会員はもとより地域や法人グループのニーズに応える各種勉強会等の開催に対して協力を行う。

- イ) 各地域ブロック単位での法人交流を図る「法人セミナー」の開催（各所）
- ロ) 各地域でのネットワーク化に対する活動への協力
- ハ) 各地域でネットワークの役割を担う団体との連携協力

(4) 交流活動の展開

1) 道内・国内・海外視察交流会の実施

会員経営者や従業員の懇親を深めるとともに、領域にとらわれることなく、北海道農業の将来に参考となりうる国内外の状況について学ぶ。

(5) 専門活動の展開

1) 政策提言委員会

北海道の農業に及ぼす影響が他府県よりもより深刻な問題として顕在化してきており、今後これらの課題解決のために全力で取り組むために、国に対して政策提言を行うための活動を実施する。

2) 女性参画活動の実施

女性が参加しやすい組織であるために必要な事項を協議し、女性の発想、視点を取り入れた組織運営、さらにはそれらの効果を各会員法人の経営に反映させていくための活動を関連団体との連携を取りながら実施する。

3) 外国人雇用専門委員会

外国人就労ならびに外国人技能実習制度に関する勉強や研究、意見を取りまとめるべく活動を実施する。

(6) 人材確保・育成活動の実施

1) 担い手の育成強化

農業経営者の育成は大きな課題であり、企業的経営者の集まりである協会が果たすべき期待も大きい。当協会として各会員が指定する担い手を経営者としての育成する仕組みを構築し、各研修会への参加費補助や交流会の実施などを行う。

2) 人材確保活動へのサポート

イ) 大学、専門学校等の教育機関ならびに求人業務を手掛けるサポータークラブ会員との連携により、農業を目指す多様なスキルを有する人材の発掘や、法人情報や現地確認の機会を提供し、農場側のニーズを踏まえたマッチングを促進する。

令和5事業年度収支予算(案)

令和5年度正味財産増減計算書(案)

1月1日～12月31日 (単位:円)

令和5年度正味財産増		R5年度		R4年度		増減(A-B)	備 考
大 科 目	中 科 目	予算(A)	内訳	予算(B)	内訳		
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
1) 受取会費							
	正会員受取会費	8,520,000		8,640,000		-120,000	3万円×284会員
	賛助会員受取会費	300,000		300,000		0	10万円×3会員
	HSC会員受取会費	3,500,000		3,400,000		100,000	5万円×70会員
2) 補助金収入							
	民間助成金収益	3,500,000		3,540,000		-40,000	日本公庫・HAL財団・農林中金
	連携助成	600,000		100,000		500,000	日本農業法人協会
3) 雑収益							
	受取利息	0		0		0	
	セミナー事業収益	3,600,000	1,000,000	1,400,000	0	2,200,000	総会交流会
			1,050,000		1,050,000	0	次世代サミット
			300,000		300,000	0	財務集中講座
			1,250,000		50,000	0	その他
	雑収益	0		0		0	
	広告収益	0		500,000		-500,000	HPバナー広告
経常収益計		20,020,000		17,880,000		2,140,000	
(2) 経常費用							
1) 管理費							
	役員報酬	0		0		0	専務理事報酬
	給料手当	7,300,000		6,530,000		770,000	事務員人件費(2~3名分)
	福利厚生費	400,000		400,000		0	
	通信運搬費	550,000		520,000		30,000	
	会議費	2,200,000	950,000	1,860,000	950,000	340,000	総会会場費
			350,000		350,000	0	総会資料作成
			900,000		560,000	0	理事会4回開催費
	旅費交通費	620,000		620,000		0	
	消耗印刷備品費	300,000		300,000		0	事務備品
	光熱水料費	0		0		0	
	貸借料	140,000		140,000		0	事務所賃借料
	租税公課	70,000		70,000		0	
	支払い負担金	0		75,000		-75,000	源泉等
	委託費	1,000,000		910,000		90,000	会計事務所、須田製版他
管理費計		12,580,000		11,425,000		1,155,000	
2) 事業費							
	オンライン推進活動費	500,000		1,915,000		-1,415,000	オンライン会議・セミナー
	酪農部会活動費	300,000		200,000		100,000	
	木田部会活動費	300,000		200,000		100,000	
	政策提言活動費	400,000		600,000		-200,000	
	情報活動費	400,000		200,000	100,000	200,000	新農業人フェア等出展補助
			100,000		100,000	0	協会広告推進
			300,000		0	0	協会の更新
	連携推進費	1,500,000		420,000		1,080,000	地域ネット・Week連携 ※事業費補助申請
	セミナー活動費	5,750,000	350,000	4,950,000	350,000	800,000	財務集中
			1,200,000		100,000	0	総会セミナー ※事業費補助申請
			200,000		200,000	0	女性の会 ※事業費補助申請
			3,200,000		3,500,000	0	次世代サミット ※事業費補助申請
			300,000		300,000	0	その他セミナー(事業承継等)
			500,000		500,000	0	国内外視察交流会
	雑費用	300,000	300,000	300,000	200,000	0	
事業費計		9,450,000		8,785,000		665,000	
経常費用計		22,030,000		20,210,000		1,820,000	
当期経常増減額		-2,010,000		-2,330,000		320,000	
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計							
(2) 経常外費用							
経常外費用計							
当期経常外増減額							
	税引前当期一般正味財産増減額	-2,010,000		-2,330,000		320,000	
	当期一般正味財産増減額	-2,010,000		-2,330,000		320,000	
	一般正味財産期首残高	11,082,633		13,412,633		-2,330,000	前期繰り越し
	一般正味財産期末残高	9,072,633		11,082,633		-2,010,000	
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高		9,072,633		11,082,633		-2,010,000	

ロ) 全国農業会議所や日本農業法人協会が実施するインターンシップ制度を活用しつつ、道内大学や専門学校、協力法人、地域と連携した独自展開を検討し、意欲ある学生が農業やアグリビジネスを研修できる環境を整備する。

ハ) 在インドネシア農業系大学と会員との三者協定を結び、インターンシップを単位認定した大学からの学生を受け入れることで、意欲がある学生が、北海道の農業やアグリビジネスを研修することを支援する。

(7) 組織・情報基盤の整備・充実

1) 協会活動の発信

各種会議や研修活動、経営情報等を周知する。ホームページに会員限定でセミナー等のアーカイブ等を掲載して情報共有するとともに、新聞や雑誌などの媒体の協力も得ながら積極的な“見える化”の推進を図る。

また、会員へ情報提供方法の最適化し一層の情報伝達を実現するため、従来から実施しているFAXや郵送による情報提供のほか、メール環境にない会員法人に働きかけ、メールアドレスの取得やSNSの利用方法の周知・徹底を図る。

2) 新規会員入会の促進

一連のセミナー等の協会活動や北海道農業会議をはじめとする行政機関などを通じた幅広いPR活動により、新規会員の入会を強力に推進していく。また、北海道農業の活性化に意欲ある企業へのPRを進め、サポータークラブ会員への加入を図る。

3) サポータークラブ会員との交流

連携を促進し、農業経営基盤に不可欠な人脈形成やノウハウ・資金の誘導を図るとともに、ビジネス開発などにつながる対話や情報取得にも積極的に取り組む。

(8) 連携の推進

1) 行政や関係機関等との連携推進

北海道農業再生協議会の会員活動や北海道農業経営相談所の活動に加え、政策、制度、助成、マーケティング情報等の多様な情報の安定的な取得に向け、国や道など関係機関等との連携を図り、イベントに対する共催・後援・協力を行う。

また、農業の基層をなす農協系統との情報交換を通じ、地域における法人経営の支援や安定化に資する環境づくりを促進する。

2) 公益社団法人日本農業法人協会との連携推進

公益社団法人日本農業法人協会と連携して、北海道では入手困難な情報の収集や国への政策提言、全国の農業経営者との交流を行う。そして、当協会会員のより一層の経営向上や革新を促進する。

令和5年度会費の賦課及び徴収方法について

別紙、令和5年度会費の賦課及び徴収方法について決定を求める。

以上提出する。

令和5年 2月28日

一般社団法人 北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

令和5年度会費の賦課及び徴収方法

1. 会費

(1) 正会員	年会費	30,000円
正会員(新規就農)	年会費	10,000円
(2) 賛助会員	年会費	100,000円
(3) サポータークラブ会員	年会費	50,000円/口

2. 賦課対象会員

全会員とする。ただし、11月1日以降に入会した新規会員は、その年次の会費について免除とする。

3. 会費振込先

- (1) 納入期日 令和5年5月31日
- (2) 振込手数料 会員の負担とする。
- (3) 取扱金融機関

■ゆうちょ銀行

口座番号 02760-8-100360

一般社団法人北海道農業法人協会

※請求書とともに郵便払込用紙を同封する。

ゆうちょ銀行に他の金融機関からの振込用口座番号

店番号 279

当座 口座番号 0100360

■北海道信用農業協同組合連合会 本所

金融機関番号・店舗番号 3001-820

普通 口座番号 1426306

一般社団法人北海道農業法人協会 会長 南 和孝

(イッパソヤダソホジソホカイトウノキョホジソキョウカイトウノミカズカ)

正会員 (2022年12月31日現在)

有限会社 池田種苗園	合同会社 宮田農園	有限会社 坂瓜果樹園
株式会社 フラワ-ファ-ム大花園	有限会社 高嶋農場	有限会社 ミナミアグリシステム
株式会社 アド・ワン・ファ-ム	有限会社 岩瀬牧場	有限会社 清水農園
農処 kakeru	株式会社 NAKAMICHIFARM	有限会社 北海道種鶏農場
株式会社 町村農場	有限会社 ファ-ムみらい	白老和牛王国上村牧場 株式会社
株式会社 輝楽里	有限会社 村澤農園	有限会社 金川牧場
株式会社 Kalm 角山	株式会社 あゆみ農園	有限会社 瑞穂農場
有限会社 小林牧場	有限会社 菅原農場	株式会社 渡辺農場
有限会社 余湖農園	有限会社 豊作会農園	有限会社 美宇農場
有限会社 中央園芸	有限会社 丸勝農場	有限会社 F Cコミュニケーション
株式会社 箱根牧場	有限会社 松村農場	株式会社 北王よいち
株式会社 けーあいファ-ム	有限会社 天恵農場	中野ファ-ム 株式会社
株式会社 あしだファ-ム	有限会社 ファ-ムキトラ	有限会社 金井ファ-ム
有限会社 ゆうきの里	農事組合法人 駒谷農場	農事組合法人 明豊農場
株式会社 リ-フファ-ム	有限会社 牧野農場	合同会社 共和町びかいちファ-ム
有限会社 浅野農場	有限会社 酒井農場	有限会社 ファ-ムトピア
上田農場 有限会社	有限会社 吉田農場	株式会社 黒川農場
有限会社 大塚農場	The 北海道ファ-ム 株式会社	有限会社 サン・ファ-ム
高橋農産	有限会社 湯地の丘 自然農園	有限会社 川原種苗
有限会社 当別ひろがりファ-ム	有限会社 粒里	株式会社 グリーンサム双葉
有限会社 ひな田屋	有限会社 後藤農園	有限会社 グリーンファ-ム笹原
新篠津つちから農場 株式会社	有限会社 フ-チャー	有限会社 ふなば農場
有限会社 大塚ファ-ム	株式会社 アライブ	農事組合法人 蒔田農場
有限会社 なんぼろ風蔵	有限会社 川越農場	有限会社 黎明農場
有限会社 豊夢	株式会社 竜西農場	有限会社 東條産業
有限会社 NOAH	有限会社 ファ-ムトゥモロウ	有限会社 原田産業
株式会社 響	株式会社 マルシメおぬき	アオキアグリシステム 有限会社
有限会社 大澤ファ-ム	株式会社 風のがっこう	株式会社 アグリ前田
有限会社 市川農場	株式会社 Windate	株式会社 hatake conscious
有限会社 神尾農豊園	桜農園	株式会社 グリーナー-スファ-ム
有限会社 毛陽農産	有限会社 レークヒル牧場	ソ-シャル・エイジ-ンシー 株式会社
有限会社 山下農場	有限会社 北翔産業	株式会社 北斗ファ-ム
有限会社 加藤農場	有限会社 ファ-ムアグリエイト	高坂農園

有限会社 グリーンハウス川尻	株式会社 SALICS DAIRY	合同会社 糸島
田原 隆行	有限会社 北幸農園	有限会社 白樺牧場
農事組合法人 びりかファ-ム	株式会社 坂口農産	農事組合法人 西上経営組合
伊藤 幸作	佐藤ファ-ム	松浦 聡
株式会社 谷口農場	寺坂農園 株式会社	株式会社 正保牧場
株式会社 荒川ファ-ム 1739	農事組合法人 安井農園	株式会社 大野ファ-ム
有限会社 コントラクター旭川	札幌エ-ジ-ェントファ-ム 株式会社	株式会社 尾藤農産
株式会社 うけがわファ- DEN-EN	有限会社 さとう緑園	有限会社 北海ファ-ム三和
斎藤 雅紀	有限会社 中一産業	有限会社 鈴鹿農園
有限会社 西神楽夢民村	有限会社 無限樹	ダイヤモンド十勝 株式会社
小沼 健一	農事組合法人 瞭陽農場	鈴木畜産
有限会社 東和農場	有限会社 緑進	中札内村農業法人協議会
有限会社 大和納華	大西 元紀	有限会社 友夢牧場
有限会社 中多寄農場	合同会社 ファ-ム和楽	有限会社 日本酪農清水町協同農場
有限会社 三栄アグリ	ヨシダファ-ム 有限会社	有限会社 メロディーファ-ム
有限会社 ファミリーファ-ム夏井	有限会社 浜頓別エバ-グリーン	有限会社 吉野牧場
株式会社 もち米の里ふうれん特産館	有限会社 北の大地	有限会社 コスモス
有限会社 東野農園	有限会社 さくら牧場	十勝ふじや牧場
農事組合法人 央輪生産組合	畑中牧場	有限会社 田口畜産
株式会社 東神楽温室園芸	有限会社 C F T	有限会社 メ-フィールド デイリ-ファ-ム
有限会社 当麻グリーンライフ	株式会社 ベジナ中村農場	有限会社 渡邊牧場
有限会社 菅原クリーンファ-ム	有限会社 中藪農園	有限会社 北海道ホ-ブランド
農事組合法人 伏古生産組合	有限会社 和田農園	農事組合法人 Jリード
農事組合法人 大雪牧場	株式会社 ファ-ム宮本	株式会社 よつ葉牧場
農事組合法人 豊原生産組合	有限会社 本田農場	前田農産食品 株式会社
有限会社 阿部養鶏場	有限会社 新村牧場	有限会社 山田牧場
有限会社 松岡牧場	事業協同組合 チホク会	株式会社 ひかり牧場
株式会社 丸巳	山田牧場	有限会社 南部育成牧場
有限会社 松家農園	有限会社 井尾農場	有限会社 山田ファ-ム
農事組合法人 柏台生産組合	有限会社 川口牧場	有限会社 山下育成牧場
農事組合法人 丘の里ヘルシーファ-ム	有限会社 西上加納農場	山下ファ-ム
農事組合法人 美馬牛ファ-ム	有限会社 大木牧場	有限会社 ユウタリファ-ム
株式会社 ファ-ムズ千代田	有限会社 ドリームヒル	府川 洋一
有限会社 NKファ-ム	有限会社 十勝しんむら牧場	株式会社 サンフィールドファ-ム
株式会社 へその国から	菅原牧場	株式会社 日昭牧場
有限会社 藤井牧場	株式会社 サンクローバー	有限会社 大石農産

有限会社 半田ファーム	ちえのわ事業協同組合	有限会社 協和牧場
株式会社 サンエイ牧場	株式会社 別海ミルクワールド	有限会社 トゥリアム・ホグ・ファーム
有限会社 夢がいっぱい牧場	牛蔵ふぁーむなの	えづらファーム
株式会社 J-Pro コントラクトファーム	株式会社 ミッション	有限会社 あかおにファーマーミング
有限会社 ミックランデーリィ	農事組合法人 西竹牧野組合	有限会社 井上牧場
五十嵐 浩二	有限会社 希望農場	株式会社 グリーンヴァレー
株式会社 アイザックス	有限会社 竹下牧場	有限会社 バインランドデーリィ
有限会社 サンライズ	有限会社 影山ファーム	有限会社 富田ファーム
株式会社 チャレンジUP ランド	有限会社 デイリーファームシモン	株式会社 笹岡牧場有限会社
株式会社 光農産業	有限会社 牧野産業	
有限会社 阿寒グリーンヒルファーム	株式会社 森谷ファーム	
有限会社 仁成ファーム	農事組合法人 井上農場	
株式会社 福仁畜産	農事組合法人卯原内酪農生産組合	
アベファーム 有限会社	農事組合法人能取湖畔酪農生産組合	
株式会社 アグウェイ	有限会社 合田農場	
有限会社 めぐみ	有限会社 アグリオホーツク	
有限会社 トミーランド	岸 春夫	
有限会社 協栄農場	有限会社 厚海産業	
有限会社 鈴木農場	有限会社 遠藤産業	
有限会社 鶴翔	有限会社 石原農場	
農事組合法人 清和農場	有限会社 アグリテック	
株式会社 伊藤デイリー	有限会社 トップアグリ	
株式会社 A-RANCH	有限会社 木樋桃源ファーム	
柏木牧場	有限会社 すばる	
株式会社 鈴久名牧場	北海道興農事業協同組合	
株式会社 INFINI	株式会社 希来里ファーム	
有限会社 北翔農場	農事組合法人 シトロイワ生産組合	
有限会社 伊藤畜産	株式会社シレットコハタノファーム	
有限会社 鹿毛牧場	株式会社 前中牧場	
ヤマキシステム生活別海実顕地 農事組	有限会社 大出農場	
合法人	有限会社 北方菜	
有限会社 WAHEI	有限会社 瀬口農産	
株式会社 やんべ牧場	農事組合法人 拓実 Fresh 農園	
有限会社 中山農場	株式会社 トップファーム	
有限会社 エスエルシー	有限会社 社名渕みどり牧場	
有限会社ジェイファームシマザキ	遠藤 政宏	

サポータークラブ会員より

様々な農機に自動操舵システムを

- 多機種の農機に対応可能
- センチ単位の作業精度
- 簡単操作・簡単管理

FJDynamics
農機自動操舵システム

楽で簡単に高精度な操作

本体(税込) **99万円** + 取付費用
※一部農機では取り付けの際、別途料金がかかる場合があります。

農業用ドローンは更なる飛躍へ

DJI社製農業用ドローン 最新機種

- Agras T30
- Agras T10



より確実に根まで枯らす

吸収力が違う!

ラゴドアップマックスロフ

北海道日紅株式会社

肥料、農薬、農業生産資材の販売

URL <http://www.hokkaido-nikko.co.jp/>

北海道内6拠点

本社/帯広支店	〒082-0005	河西郡芽室町東芽室基線6番地162	TEL 0155-65-5015	FAX 0155-65-5016
旭川支店	〒071-8154	旭川市東鷹栖4線10号4番16	TEL 0166-57-1821	FAX 0166-57-1825
美幌支店	〒092-0027	網走郡美幌町字稲美225番14	TEL 0152-72-2977	FAX 0152-72-2988
余市支店	〒046-0003	余市郡余市町黒川町5丁目16番地	TEL 0135-22-2531	FAX 0135-23-5655
美幌駐在所	〒072-0007	美幌市東6条北9丁目2番8号	TEL 0126-64-2247	FAX 0126-64-2245
常呂駐在所	〒093-0210	北見市常呂町字常呂576番地11	TEL 0152-54-1240	FAX 0152-54-1245

JAバンク 北海道

農業法人さまの課題やニーズに応じた提案を行い、北海道農業をサポートします!



- 経営分析
- 労務・税務等相談
- 農業経営フォーラム・セミナー
- 融資
- ファンド
- ビジネスマッチング・商談会

詳しくは、お近くのJA窓口、またはJA北海道信連農業融資部(011-232-6027)までお問い合わせください。

AGRIDOC

【お奨めの有機肥料】

品名	形状	N	P	K	備考
HAL有機741	ペレット	7	4	1	有機由来窒素100%含有
HAL有機825	ペレット	8	12	5	有機由来窒素50%含有
ADオーガニック662	ペレット	6	6	2	有機JAS適合資材
地拘有機エキス	液肥	3	1	1	有機JAS適合資材
粒状かきエース	粒状	アルカリ46%			粒状カキガラ
かきエースフミン	粒状	アルカリ41%			カキガラ+腐植酸10%
サニーオイスター	粒状	アルカリ44%			カキガラ+地拘有機エキス5%

【お問合せ先】

(株)アグリドック 東京オフィス
TEL 03-5216-6620



Ambitious Partners
アンビシャス・パートナーズ

北海道農業の発展に
貢献する税理士

森下 浩
Morishita Hiroshi

認定経営革新等支援機関
税理士法人アンビシャス・パートナーズ 代表社員
ラ・ファーム農業経営パートナーズ(株) 代表取締役

〒004-0004 北海道札幌市厚別区厚別東4条4丁目9-1
TEL: 011-398-4736 FAX: 011-398-4738



『北海道を農業を支えたい』
税理士法人アンビシャス・パートナーズは、税務・会計を中心に、農業経営をトータル的にサポートします。
確定申告・税務相談、農業法人設立、相続・事業承継、各種セミナー、喜んで承ります。
お気軽にお問い合わせください。
TEL: 011-398-4736
✉: info-ambitious@tkcnf.or.jp
<http://agri-ambitious.tkcnf.com/>

かぼちゃに適用拡大!

北海道畑作4品
+たまねぎ、にんじんの害虫防除に!

モスピラン® SL 液剤

日曹の農業

HPはこちらからご覧いただけます



日本曹達株式会社 札幌営業所 〒060-0001 札幌市中央区北一条西4-1-2 TEL.(011) 241-5581

●農業・酪農を応援する月刊誌・日刊紙・書籍を発行しています●

世界の酪農を知り、世界の酪農とともに前進しよう!

DAIRYMAN

農業をリードする北海道の専門誌

ニューガントリ

農政・JA等の動向や情報を電子版で迅速に提供

北海協同組合通信

デーリイマンが厳選した酪農用品
デーリイマン社 事業販売部
FAX.011-271-5515
フリーダイヤル ☎0120-369-037
※土・日・祝日は休業です。※ホームページからもご注文が可能です。

デーリイマン社
株式会社 北海道協同組合通信社

一お問い合わせは下記へ
☎ 011(209)1003 FAX 011(271)5515
E-Mail: kanri@dairyman.co.jp
<https://dairyman-ec.com/> ※ホームページからも雑誌・書籍の注文が可能です。

わたしたちは環境とエコロジーを考えています。


包装資材・容器の総合メーカー

東北容器工業株式会社

代表取締役 辻 啓史

青森県八戸市北インター工業団地四丁目2番7号
TEL.0178-21-1400 FAX.0178-29-2730
営業所 青森・弘前・函館・盛岡・宮古・大船渡・気仙沼

パッケージをシステムでお届けします。



段ボールケース	各種包装用機械
ラベル・シール	各種成形容器
ポリエチレン	各種包装資材
発泡スチロール	

北海道銀行では、専門部署「アグリビジネス推進室」を設置し、農業経営や金融アドバイス、6次産業化や付加価値づくりの支援、異業種の農業参入支援等、農業分野・食関連分野に関する様々なサポートを行います。



北海道銀行

お問い合わせ先 株式会社 北海道銀行 アグリビジネス推進室
TEL: 011-233-1066 FAX: 011-231-6998

植物の免疫力向上に バイオスティミュラント

オールマイティ
リダバイタル

花・実ものに
アルガミックス

養液土耕・苗・直播に
フルボディ

北の大地を21世紀に活かす
(株)日の丸産業社

TEL: 011-862-7471 FAX: 011-863-4480



箱処理は**灌注**で「楽」しましょう!

水稻育苗箱灌注処理剤

ブーンバズ®SC

- ◆いもち病、イネドロオウムシ、イネミスノウムシをまとめて防除!
- ◆使いやすい液状のSC製剤です。



クミアイ化学工業株式会社 札幌支店 〒060-0001 札幌市中央区北1条西4丁目2番地2 TEL:011(241)6464 FAX:011(221)6492

スコヤカ 健花

大豆の莢数・粒数を
大幅に増加させる



「過去にこれほど収穫できたことは無い!」と大絶賛の声!

アマイロリッカ

甘彩六花株式会社

アマイロリッカ

検索

甘彩六花ホームページQRコード



SucSeed

持続可能な農業をデザインする

サクシード株式会社
https://www.sucseed.co.jp



GLOBAL G.A.P.

北海道で「たのしくはたらく」をいっぱい!

アルバイト・パート募集

シゴトガイド

道内全エリアをカバーする、地域に根ざした総合求人メディア

正社員募集

シゴトキタ

正社員志向の高い、北海道で働きたい人のための転職・就職・適職求人メディア

新卒採用

シゴトキタ 就活

地元・北海道で就職したい学生のための就職情報メディア

HAJ 株式会社 北海道アルバイト情報社 TEL:011-223-3912 Email:info@haj.co.jp

100th Anniversary

SUDA Leap!

未来への飛躍

モノクロームの写真製版から出発した私たちの歴史はテクノロジーと品質追求の歩みでもありました。変貌していく時代の中で新しいことに挑戦を続けながら、一貫して核としてきたのは、高い品質を追求する「ものづくりの精神」。私たちは一世紀にわたって培ってきた知識と技術を生かし、ものづくりを通して未来へと続く社会に貢献していきます。

大正十二年創業。須田製版は北海道を拠点とした総合印刷会社です。

TOTAL PRINTING
株式会社 須田製版
https://www.suda.co.jp

- 札幌本社 〒063-8603 札幌市西区二十四軒2条6丁目1-8 TEL.011-621-1000 FAX.011-621-1500
- 旭川支社 〒070-8045 旭川市昭和5条8丁目3-1 TEL.0166-62-2266 FAX.0166-61-8818
- 釧路支店 ●吉小牧支店 ●東京支店
- 海川営業所 ●北見営業所

グループ会社 有限会社 エンガール

FAR夢 放牧・野生動物対策出前セミナー随時受付中!

様々なテーマに沿って出前セミナーを開催しています。
お気軽に御問合せください。



電気柵の効果的な
使い方を知りたい!

放牧に興味があるので
話を聞いてみたい!



電気柵説明会の様子

ホームページ



お問合せフォーム



ファームエイジ株式会社

TEL: 0120-82-4390

営業時間: 平日9:00~17:30

共栄火災は農業の発展を
全力で応援します。



農業にはさまざまな
賠償リスクが潜んでいます

農業経営においては、稲作、施設園芸、酪農、畜産
といった営農形態を問わず、それぞれの営農活動で
予想しない賠償リスクが潜んでいます。
農業被害の大半は、ソフトによる隣接農地の農作物に対
する賠償、残荷燃焼や異物混入による賠償、農作物回収
する際の火災や、農機具の衝突による賠償など、は、
実際に高額の損害賠償請求を受ける事故も発生して
います。

農業経営のさまざまな場面における
リスクへの備えをご相談ください!

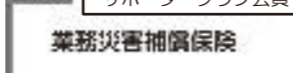
共栄火災



★損害保険による「事業リスク対策」をご提案!

〈お問合せ先〉
共栄火災海上保険(株) 北海道支店
TEL 011-221-9159 窓口 JAチャネル推進スタッフ

北海道農業法人協会
サポータークラブ会員



資材高騰! ⇒ 減肥!! ⇒ それなら

「やさい専科」っしょ

テントで3年連続
40kg/反へ減肥

特約店: 有限会社江別ヤマト種苗
TEL: 011-385-2337
製造元: 株式会社安藤通商



魅力的な世界へひとつ飛び



カタチにする

旅の想いを



本社 ☎011-208-0150 釧路支店 ☎0154-99-9460 旭川支店 ☎0166-26-0401 函館支店 ☎0138-62-3770
札幌支店(法人) ☎011-208-0170 帯広支店 ☎0155-23-9294 小樽支店 ☎0134-33-4455 旅プラザ南1条店 ☎011-208-0171
札幌支店(教育) ☎011-208-0176 北見支店 ☎0157-23-2228 苫小牧支店 ☎0144-32-6467 メディア販売センター ☎011-219-6130

お得な情報が満載! <https://www.nta.co.jp/hokkaido/>

北海道農業を応援します!

日本の食を支える農業者の皆様を融資や多様な経営支援サービスにより応援します。
詳しくはお近くの道内各支店農林水産事業までご相談ください。

支店	所管地域	所在地 (お問い合わせ先)
札幌支店	空知・石狩・後志・胆振・日高・渡島・檜山 上川・留萌・宗谷	札幌市中央区北1条西2-2-2 北海道経済センタービル4階 TEL 011-251-1261
北見支店	オホーツク	北見市幸町1-2-22 TEL 0157-61-8212
帯広支店	十勝・釧路・根室	帯広市大通南9-4 帯広大通ビル3階 TEL 0155-27-4011



農業・食産業の持続的発展、地域活性化を支援

北洋銀行は、お客さまや地域の
多様な課題の解決に向け最善
の提案で、北海道の強みである
農業・食産業を全力で応援します!



お問い合わせ先: 地域産業支援部
札幌市中央区大通西3丁目7番地
電話 (011) 261-1321 FAX (011) 261-1356

